

# 小城市総合計画の基本政策ごとに 平成27年度の特徴ある事業を紹介します

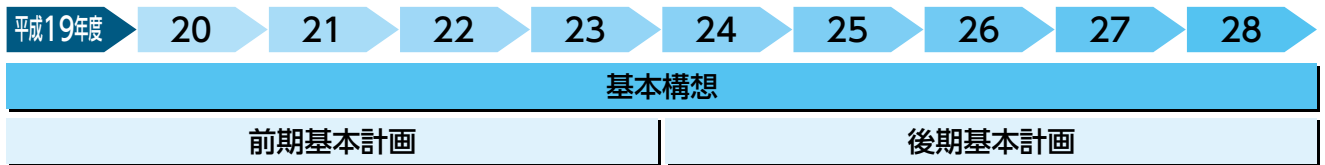


## 総合計画と施策の体系

### 総合計画

まちづくりの基本方針となる総合計画は、基本構想と基本計画で構成されています。

### 〈計画の構成〉



### 基本構想

基本構想は、まちづくりの理念や将来像とそれらを実現するための施策の大綱を示すもので、基本計画の基礎となるものです。計画期間は19年度から28年度までの10年間です。

### 基本計画

基本計画は、5年ごとに前期と後期に分かれ、基本構想に示した施策の大綱に基づき、具体的な施策展開の方向と達成すべき目標（指標）を定めたものです。

## 施策の体系

小城市の将来像を実現するための施策の体系は以下のとおりです。

まちづくりの基本理念	目指す将来像	政策（目指すまち）	施策（課題）
共生と自立	薫風新都 みんなのでつくる・笑顔あふれる小城市	1 県央に光る 交流拠点のまち	住環境の充実 道路・交通網の整備 など
		2 自然と共生する快適で 安全・安心なまち	下水道の整備 循環型社会の形成 など
		3 健康・福祉日本一を 目指すまち	社会保障の充実 生涯スポーツの充実 など
		4 子どもの笑顔が輝き 歴史と文化を誇れるまち	子育て支援の充実 生涯学習の充実 など
		5 交流と連携による 質の高い元気産業のまち	農林業の振興 水産業の振興 など
		6 共につくる 新しいまち	自立した行政経営の確立 市民と行政との協働体制の確立 など
交流と連携			
個性と魅力			
参画と協働			

# 平成27年度 予算総額 204億6,220万円

平成27年度予算は、対前年度比で0.7%、1億4,780万円の増となっています。

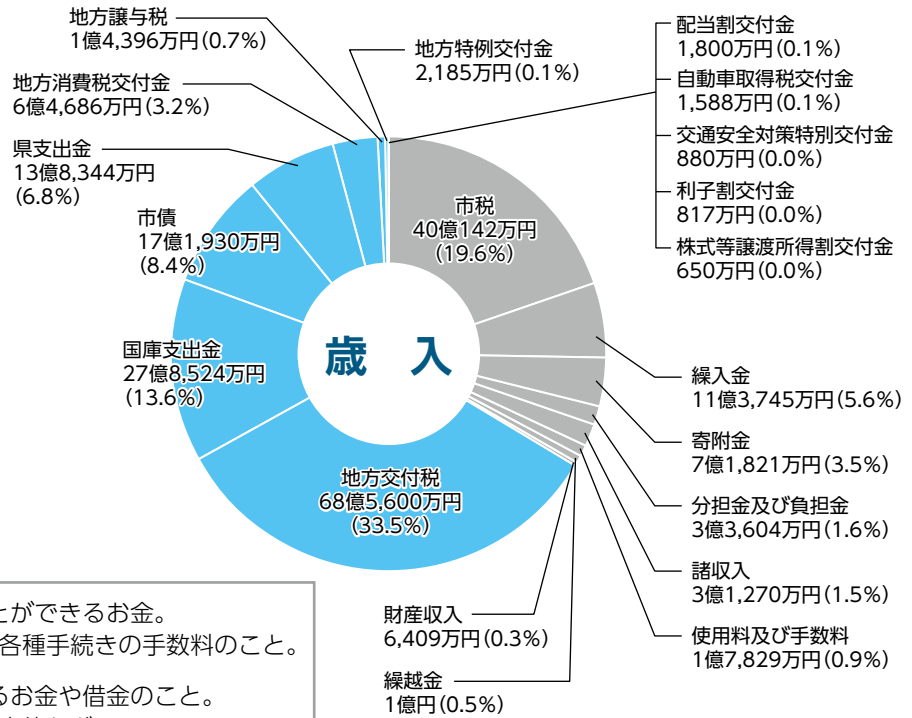
主な事業としては「ふるさと納税推進事業」「子どものための保育給付等事業」「市営住宅建替事業」などを計上しています。

※グラフの（ ）内は構成比。構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

## ◆ 歳入 ◆

財政基盤を安定させ、市民のニーズに応じた自主性のある行政サービスを提供するためには、一般的に「自主財源」の割合が高いほど望ましいと考えられています。

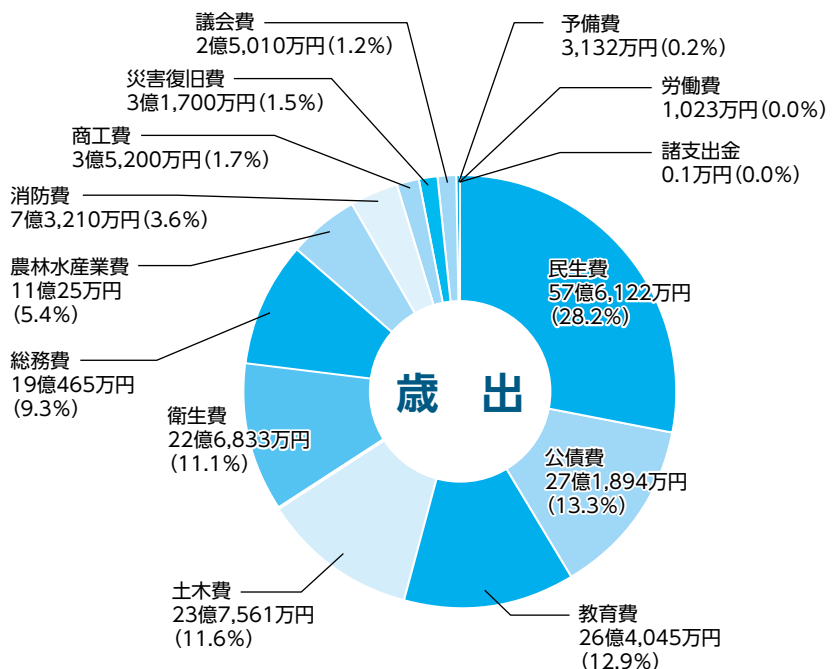
市の収入総額204億6,220万円の内、「自主財源」が占める割合は68億4,820万円で33.5%、「依存財源」が136億1,400万円で66.5%となっており、国や県からもらえるお金や借金に頼った収入構造といえます。



- 自主財源…市が自ら徴収することができるお金。  
市税や施設の使用料、各種手続きの手数料のこと。
- 依存財源…国や県から交付されるお金や借金のこと。  
地方交付税や補助金、市債など。

## ◆ 歳出 ◆

民生費（市民の生活と安定した社会生活を保障するための経費）、教育費（小、中学校、公民館事業などに関する経費）など、その目的によって区分した予算を「目的別予算」といいます。



# 今年度の主な事業を政策ごとに紹介します



## 県央に光る交流拠点のまち

主な政策 1

住環境の充実のために

### 市営住宅建替事業

7億6,715万円

牛津駅南地区に鉄筋コンクリート造、4階建の市営住宅80戸のうち32戸を整備します。



〈完成イメージ〉

道路・交通網の整備のために

### 市道住ノ江・社搦線改良事業

1億3,500万円

有明海沿岸道路住ノ江IC（仮称）へのアクセス道路として整備します。

### 市道甘木線改良事業

1億1,576万円

小城駅を利用する歩行者の安全を確保するために歩道を整備します。



## 自然と共生する快適で安全・安心なまち

主な政策 2

下水道の整備のために

### 公共下水道事業（小城処理区）

8億719万円

仁俣中継ポンプ場の建設と下水道管（仁俣、戊地内）を整備します。



〈完成イメージ〉

循環型社会の形成のために

### 天山地区共同環境組合事業

5,061万円

多久市と共同で可燃ごみ処理施設の建設、維持管理および運営を行うために設立した一部事務組合への負担金です。

消防・防災体制の充実のために

### 県営水利施設整備事業 基幹水利施設保全型（新村地区）

2,400万円

新村排水機場の老朽化した部分を更新・補修します。



## 健康・福祉日本一を目指すまち

主な政策 3

社会保障の充実のために

### 生活困窮者対策事業

401万円

生活困窮者が生活保護に至らないように支援します。

### 臨時福祉給付金支給事業

4,945万円

消費税率の引き上げによる低所得者への負担軽減のために給付金を支給します。



## 子どもの笑顔が輝き歴史と文化を誇れるまち

主な政策4

子育て支援の充実のために

### 子どものための保育給付等事業

8億7,223万円

子ども・子育て支援新制度により保育事業を支援します。

生涯学習の充実のために

### 牛津公民館等改修事業

3億1,725万円

現牛津公民館の機能を充実させるために改修します。

芸術・文化の振興と文化財の保存・活用のために

### 中林梧竹特別展開催事業

178万円

小城市出身の書家中林梧竹が清国留学により持ち帰った法帖と法帖をもとに製作された作品を、展示紹介します。



▲梧竹書「快雨」



## 交流と連携による質の高い元気産業のまち

主な政策5

農業の振興のために

### 農業基盤整備促進事業【用排水路整備】

1,628万円

農業経営の安定を図るために、農業用水路などの施設整備を行います。



〈イメージ写真〉

水産業の振興のために

### 沿岸漁場整備開発事業

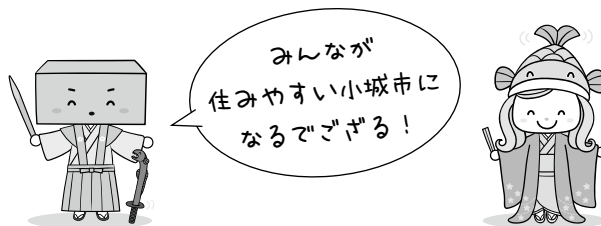
630万円

漁家経営の安定を図るために、有明海の海底を掘り起こし、機能を回復させます。

### 市営漁港整備事業

184万円

住之江橋上流泊地の利便性の向上および安全確保のために、漁港指定の申請を行います。



## 共につくる新しいまち

主な政策6

自立した行政経営を確立するため

### ふるさと納税推進事業

3億8,313万円

小城市を応援する市外在住の方に対し、ふるさと納税（寄附金）を行って頂くように推進します。



### 旧芦刈庁舎解体事業

5,485万円

本庁舎移行に伴い、旧芦刈庁舎を解体します。

### 通知カード・個人番号カード交付事業

1,611万円

個人番号カードの導入により、各種行政手続きの簡素化、利便性を向上します。